

2022 年度第 1 回総会議事録

開催日: 5月29日(日) 15時～16時

開催場所: サンアビリティーズ城陽
zoomによるオンライン形式

出席者: 対面出席者: 石田直章、吉田進、吉田寿子、高橋省吾、
オンライン出席者: 森英二、井岡雅子、遠藤華英、岡田有史、瀬尾桂一、宇城元、中元洋子
委任出席: 徳永大作、大堂秀樹、三浦浩、中元伊知郎、古城資久、岡本孝義
以上、理事19名中17名出席で総会成立
オブザーバー参加: 中村晃子(報告、オンライン)、吉田彫子(オンライン)

議長: 石田直章

議事録署名人: 岡田有史、瀬尾桂一

《議決事項》

- 1、2021年度決算 中村晃子税理士より2021年度の会計について報告があった
- 2、宇城正会員より支払手数料の減額、福利厚生費の増加について質問があった。
中村税理士より、支払手数料は外注費扱いとしたので、昨年度は減額となった、
福利厚生費の増加はPCR検査の増加によることが報告された。
- 3、中元洋子監査より監査報告があった。

その結果、全会一致で2021年度の決算が承認された。

《報告事項》

- 4、強化委員長より、合宿の見直しについて報告があった。
 - ① 合宿日程は偶数とする(4日を基本とする)
 - ② アジパラが延期になったことから京都アジパラ合宿を中止する。ただし、強化練習会を入れる予定。
 - ③ 3月は報告書の作成に追われるため、強化練習会、合宿共開催しない。
- 5、アスリート委員会より今後の連盟ユニフォームはこうしたいという報告があった。
吉田強化委員長より、ユニフォームやツリパンのデザインはチームジャパンの重要なアイテムであり、アスリート委員会だけで決めるべきではなく、広報委員会の意見やデザイン専門家の意見も入れて十分な検討が必要と意見が出た。
今後、WPPOからユニフォームについて情報が入ったら、アスリート委員会にも報告しつつ、更にデザインに関して議論を進めていくことが確認された。
- 6、インテグリティ研修について、JPCよりオンデマンド視聴が義務付けられたことが報告され、井岡ガバナンス・インテグリティ委員会委員長より、オンデマンドを視聴するよう、報告があった。
- 7、議事録署名は、事務局で印鑑を保持し、議事録の承認があれば、事務局が印鑑を押すことが理事会で確認されたことが報告された。

以上、審議事項が終了したので、議長より閉会が宣言された。

議長 石田直章

議事録署名人 岡田有史

議事録署名人 瀬尾桂一



書記: 吉田寿子

資料

- 1、決算報告書
- 2、アスリート委員会よりユニフォーム案資料